

蔵書点検を行います

蔵書点検による休館期間

9月23日(月)から27日(金)まで

本館、帷子・桜ヶ丘分館、移動図書館とも休館します。

★「蔵書点検」とは、館内にある資料を、一冊ずつバーコードリーダーで読み取り、点検する作業です。所在不明資料などが明らかになり、蔵書数を確定できるとともに、蔵書の検索結果が確実なものになります。



注意

※休館中は、図書館ホームページからの予約受付を停止します。

(ホームページの閲覧および、蔵書検索は可能です。ただし点検結果により、蔵書の状態が変わる可能性があります。)

※休館中は、電話でのお問合せにもお応えできかねますので、ご了承ください。

返却は、返却ポストでできます。CD・DVDなどは本と別の専用ポストへお返してください。なお、他の図書館から借用した資料や、大型絵本・大型紙芝居は返却ポストに入れしないでください。

職員のおすすめ《この書き手に注目！》

垣根 涼介

(かきね りょうすけ 1966年長崎県生まれ)
筑波大学卒業。2000年『午前三時のルースター』(文藝春秋)でサントリーミステリー大賞と読者賞をダブル受賞し、デビュー。2004年『ワイルド・ソウル』(幻冬舎)で大藪晴彦賞、吉川英治文学新人賞、日本推理作家協会賞と史上初の三冠受賞。その他作品多数。

当初はミステリー作家だった垣根氏が初めて手掛けた歴史小説、『光秀の定理(レンマ)』(角川書店)を紹介します。

光秀にとって無二の親友である愚息と新九郎。全く違う三人でしたが、お互いを尊重しあっていました。やがて光秀は信長に仕え、重要な戦に出陣します。愚息に教えてもらった理によって、伏兵のいない、たった一本の道を見極め勝利した光秀。出世を果たした後、なぜ本能寺の変を起こしたのか?愚息と新九郎が読み解いていく新感覚の歴史小説です。

来年の大河ドラマは明智光秀の物語。明智荘(瀬田)生誕と言われる明智光秀とはどんな人物だったのか、思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

(本館 濱口)

トマス・H・クック

(1947年米国アラバマ州生まれ)
1980年『鹿の死んだ夜』でデビューしたミステリー作家。1996年の『緋色の記憶』で、アメリカ探偵作家クラブ最優秀長編賞を受賞。他に『死の記憶』『夏草の記憶』等の記憶シリーズがある。

事件の真相を明らかにしてだけでなく、人間の繊細さの表現も得意とする彼の作品の数々。その中でもお薦めなのが、受賞作の『緋色の記憶』(文藝春秋)です。

物語は老弁護士であるヘンリーの若かりし日の記憶を辿りながら語られています。舞台は1926年アメリカ、チャタムという海辺の村。8月の暑い午後、村のバス停に緋色のブラウスを着た美しい女性が降り立ちます。彼女は、ヘンリーが通うチャタム校の新任美術教師。彼女に憧れを抱いたヘンリーですが、彼女の出現は、平穏だった村に悲劇をもたらします。ヘンリーは冒頭で、人生の渡り綱をほんのわずかに踏み外しただけで、取り返しのつかない転落が待ち受けていることを忘れるなど言っています。海辺の小さな村でいったい何が起きたのか。意外な結末が記憶に残る一冊です。

(帷子分館 倉知)

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
心理・宗教			
146/夕/	「助けて」が言えない 臨床現場で遭遇するであろう、さまざまな援助希求能力の乏しい人々や、それゆえに支援者を悩ませ、苛立たせる人々をとりあげ、その理解や対応のヒントを示す。	松本俊彦／編	日本評論社
159/キ/	私は私のままで生きることにした 人と比べて何になる？ あなたの人生で一番大切にしなければいけないのはあなた自身。ふんわりしたイラストと力強い言葉で、誰のまねもせず、誰もうらやまず、自分を認めて愛する方法を伝える。韓国のベストセラーを邦訳。	キムスヒョン／著	ワニブックス
歴史・伝記			
210.3/ニ/	仁徳天皇陵と巨大古墳の謎 2019年7月、世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群。河内平野にある両地は日本屈指の古墳密集地帯である。この古墳群にまつわる数々の謎を解き明かす。百舌鳥・古市古墳群全 89 基ガイドも収録。	水谷千秋／監修	宝島社
210.4/サ/	天正 10 年の史料だけが証す本能寺の変の真実 いまだ謎が多い「本能寺の変」。変に至るまで、誰が、どういう理由で、どのように関係しているのか。いままで注目されてこなかった天正 10 年の史料を丹念に読み解き、大胆な推理で本能寺の変への道程を浮かび上がらせる。	斎藤忠／著	実業之日本社
216.4/夕/	明智光秀の城郭と合戦 明智光秀が行った合戦のうち、長期間にわたって戦闘が続いた丹波攻めで使用された城郭(明智方・敵方を含む)を中心に、92 城を掲載。各合戦ごとに分類し、合戦の概要を記したのち、個別の城郭について詳述する。	高橋成計／著	戎光祥出版
289.3/サ/	光に向かって這っていき ノーベル平和賞授賞式で被爆者としてスピーチをした意志と行動の人、サーロー節子。その子ども時代の思い出から被爆体験、世界の平和活動家たちとの連携、若い世代へのメッセージまで、不屈の生涯の全貌を伝える。	サーロー節子／著	岩波書店
291.5/ヨ/	岐阜の山旅<飛驒> 豊かな自然と悠久の歴史にめぐまれた<山の国>飛驒の登山ガイド。飛驒川水系中流と荘川水系に広がる山々の登山ルートを、写真や地図とともに紹介する。登山を続けてきた中で感じた事なども綴る。	吉川幸一／編著	風媒社
社会			
316.1/フ/	人権の世界地図 色付けした地図とグラフ、150 か国以上のプロフィールとデータによって、人権侵害の事例と人権とは何かについて解説。国家間の人権の不平等と、その世界的な人権侵害の結果を明らかにし、基本的な問題を考察する。	Andrew Fagan／[著]	丸善出版
367.7/キ/	ひとり老後、賢く楽しむ 59 歳でローンで家を買ったひとり暮らし 70 代女性が後悔していない理由、1 か月後に死んでも 100 歳まで生きて満足するプラン…。いろんな人に話をきいて「ひとり老後」の明るい迎え方を考えてみました。	岸本葉子／著	文響社
371.4/キ/	9 月 1 日 9 月 1 日は大勢の子どもが自殺してしまう日。そうつぶやいた母は何を伝えたかったのか？ 樹木希林が遺した言葉と、それを受けて内田也哉子が「不登校」や「命」について考え、様々な人と対話して紡ぎだした言葉をまとめる。	樹木希林／著	ポプラ社
自然科学・医学			
404/サ/	ことばにできない宇宙のふしぎ ベストセラー「翻訳できない世界のことば」の作者が贈る、小さな美しい科学絵本。世界を司る宇宙の原理や法則、自然の中にある不思議について、イメージ豊かなイラストと共に、詩情豊かな文章で綴る。	エラ・フランシス・サンダース／著	創元社
493.7/マ/	電車に乗れない人たち 車内で、人混みで、心臓バクバク、息が苦しい…。もう怖がらないで大丈夫。その症状は必ずよくなります。どうしてそうなるのか、どうやったら解消できるのか。パニック発作に効く方法をわかりやすく解説します。	松本桂樹／著	WAVE 出版

技術・家政

- 519.7/フ/ **プラスチック・フリー生活** シャンタル・プラモンドン／著 **NHK 出版**
 使い続けても本当に安全? 15 種類のプラスチックを添加されている化学物質と共に徹底解説し、プラスチックの日用品を 8 割近く減らす簡単な行動や様々な代替品について紹介する。〈プラスチック・フリー生活〉の入門ガイド。
- 596.7/カ/ **タピオカミルクティー フルーツティードリンク** 片倉康博／著 **旭屋出版**
 「タピオカミルクティー」は、初期投資が少なく、テイクアウトが主体なので小規模でも稼げるビジネスとして有望。タピオカドリンクとは何かから、仕込みの技術、トッピング、包材、レシピ、ティースタンド開業までを解説する。

産業

- 685.1/タ/ **大切な親に、これなら「決心」させられる!免許返納セラピー** 志堂寺和則／監修 **講談社**
 高齢ドライバーの親に、前向きに運転免許の自主返納に応じてもらうには。成功談、失敗談をもとに専門家を交えて考察し、心理学的アプローチを含めて、さまざまな解決策を提案する。
- 689.2/イ/ **北朝鮮と観光** 磯崎敦仁／著 **毎日新聞出版**
 観光で読み解く、金正恩政権の実態。日本人観光客の受け入れが始まった 1987 年以降、とりわけ金正日政権期と金正恩政権初期の北朝鮮観光がいかなるものであったかを、主に日本と北朝鮮で公開された多様な資料をもとに描く。

芸術・スポーツ

- 773.9// **狂言を生きる** 野村万作／著 **朝日出版社**
 戦後から現代に至る激動の時代を狂言師としてしなやかに生きてきた人間国宝・野村万作。芸の神髄に迫る狂言「芸話」、様々な邂逅、未来の狂言へのメッセージを収める。
- 783.5/ハ/ **心を強くする** サーシャ・バイン／著 **飛鳥新社**
 完全主義を捨てる、SNS には距離を置く、迷ったら「絶対に自分ファースト」でいい…。大坂なおみを世界 No.1 へと導いたコーチが、その旅路のすべてを明かしつつ、心を強くする考え方や行動、習慣を伝授する。

日本文学ー小説

- 913.6/アキ/ **灼熱** 秋吉理香子／著 **PHP 研究所**
 夫を殺された復讐のため、妻は顔と身分を変え、憎い男の妻になった。復讐に身を焦がす彼女の灼熱の日々を描く、慟哭のミステリー。
- 913.6/アサ/ **烈風ただなか** あさのあつこ／著 **KADOKAWA**
 石久藩の藩学で学友たちが斬殺され自裁した事件から 2 年経った。謎が全て詳らかにならぬまま、新吾は元服を迎え親友等もそれぞれの道に進もうとしていた。しかし、再び不穏な風が…。
- 913.6/アヤ/ **森があふれる** 彩瀬まる／著 **河出書房新社**
 作家・埜渡徹也の妻・琉生は、突然、大量の植物の種を飲み、倒れる。翌日、彼女の毛穴から皮膚を突き破って出てきた芽は、やがて森となって街をも浸食しはじめ…。現実を凌駕する長編小説。
- 913.6/イト/ **ざわめく竹の森** 伊東眞夏／著 **栄光出版社**
 迫りくる悲劇、光秀に残された選択肢は? 本能寺の変の直前から明智光秀の死までの出来事を丹念に追いながら、光秀の行動と心情をスリリングに描いた臨場感溢れる歴史小説。
- 913.6/サト/ **将軍の子** 佐藤巖太郎／著 **文藝春秋**
 生まれた直後に養子に出された徳川秀忠の庶子、保科正之。その生立ちの陰に、彼を思いやる多くの人々がいた。孤独と不遇を力に変えた初代会津藩主の来歴を描く連作短編集。
- 913.6/シマ/ **君が異端だった頃** 島田雅彦／著 **集英社**
 3 月生まれの幼年期から、めくるめく修業時代を経て、鮮烈なデビューへ。文豪たちとの愛憎劇と、妻がある身の最低男の、華麗なる遍歴と、不埒な煩悶と。島田雅彦による自伝的青春私小説。
- 913.6/幼/ **我らが少女 A** 高村薫／著 **毎日新聞出版**
 12 年前、元中学美術教師が東京郊外の公園で殺害された。犯人はいまだ逮捕されず、当時の捜査責任者・合田雄一郎の胸に後悔と未練がくすぶり続けていた。そこへ思いも寄らない新証言が。

- 913.6/ヒヤ/ 夏の騎士 百田尚樹／著 新潮社
あれから 31 年。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていけるのは、あの頃手に入れた勇気のおかげかもしれない。昭和最後の夏に経験した、謎をめぐる冒険、友情、そして恋を描いた、百田版「スタンド・バイ・ミー」。
- 913.6/ミチ/ いけない 道尾秀介／著 文藝春秋
友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か？ 偽物か？ 各章の最終ページを捲ると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる…。驚愕ミステリー。

日本文学—エッセイ

- 914.6/サカ/ センス・オブ・シェイム 酒井順子／著 文藝春秋
食べ放題での「元取り」食い、「お母さんに感謝」からのハグ。ブックカバーをしないで本を読む…。「何を恥ずかしいと思うか」には人によって差がある。共感を呼び起こすエッセイ集。
- 914.6/ナカ/ 自由思考 中村文則／著 河出書房新社
2002～2019 年に様々な媒体で綴ったエッセイを集成。ユーモア溢れる日常のものからシリアスなもの、物語の誕生秘話から文学論、政治思想まで、全 111 編を収録する。「この国の「空気」」など書き下ろしも掲載。
- 914.6/ナシ/ やがて満ちてくる光の 梨木香歩／〔著〕 新潮社
たしかな言葉を伝えたい。今いる場所から、見て、感じて、歩いて、考え続けたい。日常を、この一瞬を、大切に生き抜くために。デビューから現在まで、梨木香歩の 25 年の作家人生を映し出すエッセイ。

外国文学

- 923.7/リ/ 三体 劉慈欣／著 早川書房
物理学者の父を文化大革命で亡くし、人類に絶望した中国人エリート科学者・葉文潔。ある日、彼女は謎めいた軍事基地にスカウトされる。そこでは、人類の運命を左右するかもしれないプロジェクトが極秘裏に進行して…。
- 933.7/ペ/ 掃除婦のための手引き書 ルシア・ベルリン／著 講談社
多くの作家に影響を与えながらも、生前は一部にその名を知られるのみだったルシア・ベルリン。逝去から 10 年を経て出版され、ベストセラーとなった短篇集から、24 篇をよりすぐって収録する。

本館 1 階 展 示 コ ー ナ ー の 予 定

■ 8 / 3 1 (土) ~ 9 / 2 2 (日) ■

命を守る図書展
(自殺予防週間 9月10日~16日)

日本では自殺によって多くの尊い命が失われています。自殺の多くは防ぐことができる社会的な問題です。自殺予防、うつ病、命の大切さに関するパネルや図書を展示します。

■ 9 / 2 8 (土) ~ 1 0 / 2 4 (木) ■

第 26 回全国山城サミット可児大会展

11月9日(土)・10日(日)に、可児市文化創造センター・アールにて「第 26 回全国山城サミット可児大会」が行われます。大会案内および、図書館所蔵の山城や戦国武将にちなんだ図書を展示します。



貸出カードの登録内容を確認します

図書館の貸出カードの有効期限は 3 年です。有効期限が近づいた方にはカウンターでお声かけし、住所・電話番号等の確認を行います。

登録内容の確認のため、住所の証明できるものをご提示ください。ご本人がご来館ください。高校生以下の方は、保護者の方の証明でも可能です。

有効期限が切れても、貸出・予約等はできますが、ホームページ上での貸出更新ができません。また、期限から 3 年を経過すると、カードは除籍になりますのでご注意ください。

開館時間 【本館】 平日 10:00~19:00、
土日祝 10:00~17:00
【分館】 全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
9月 2,9,16,23~27,30日

※23日(月)~27日(金)は蔵書点検のため休館

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2019年9月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。